

IDHS予防接種の地域支援と呼びかけの機会



IDHSは、イリノイ州公衆衛生局 (IDPH) の協力のもと、州内のワクチン受容率の向上に向けた取り組みにおいてパートナーシップを組むことのできる地域団体 (CBO) を探しています。

IDHSとIDPHは、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種を呼びかけるために、IDPHまたはIDHSが運営する拠点で以下のサービスを提供できるCBOを探しています。

- マーケティングと希望者の呼びかけ
- 電話や戸別訪問によるワクチン接種登録
- 現場経費／会場のレンタル費用
- 軽食
- 交通手段
- 通訳サービスやその他のサポートを提供できるイベント当日の要員

[詳しくはこちらのウェブページをご覧ください。](#)

2021年度イリノイ州: エビデンスに基づく医療 バーチャル会議シリーズ

イリノイ州福祉局のメンタルヘルス部門は、エビデンスに基づく医療に関するバーチャル会議シリーズを主催しています。これらのセッションは毎週火曜日および木曜日に8月いっぱいを通して開催されます。会議のトピックには、就労支援 (IPS)、初回エピソード精神病 (FEP)、認定回復サポート専門家 (CRSS) の管理などが含まれます。詳しくは添付のチラシをご覧ください。

SNAPオンライン食料支援プログラムでさらに多くの小売店が利用可能に



IDHSは、イリノイ州でオンラインSNAP購入サービスを提供する新たな提携先を発表します。新規提携先にはWoodman's、County Market、Fairplay Foods、Super Mercados El Gueroが含まれます。

ALDI、Amazon、Walmartを含むIDHSの既存のSNAP提携先に加えて、上記の小売店が新規参加することになります。同サービスの利用者は、生鮮食品やその他の食料常備品をALDIのInstacartを使って購入し、同日中に配達してもらうか、または、店舗で直接受け取ることができます。

SNAPのサービスをオンラインで利用するには、shopwoodmans.com、mycountymarket.com/shop/online-grocery-shopping/、fairplayfoods.com、shop.supermercadoselguero.com/、shop.aldi.us、Amazon.com/SNAP、Grocery.Walmart.comのいずれかにアクセスし、画面に表示される説明に従ってください。SNAPへの登録をご希望の方、詳しい情報をお求めの方は、dhs.state.il.usをご覧ください。

このプログラムにご興味をお持ちの小売業者は、<http://www.fns.usda.gov/snap/online-purchasing-pilot>で詳細を読み、同プログラムに応募することができます。

助成金の交付

IDHSでは様々な実施プログラムを対象に、多数の資金提供プランの通知 (NOFO) を年間を通じて発行しています。資金提供プランの詳細リストは、「[IDHSによる助成金の交付](#)」のウェブページに掲載されています。

命を救うオピオイド拮抗薬ナロキソンの提供拡大



2020年度のイリノイ州におけるオピオイド過剰摂取による死亡者数は2,944人にのぼりました。これは、2019年と比較すると33%の増加となっており、年間死亡者数としてはイリノイ州で過去最多を更新しています。

ナロキソンは、ヘロインやフェンタニルのようなオピオイドの過剰摂取に対する治療に使用されるオピオイド拮抗薬です。州全域にわたり、オピオイド使用障害をかかえる人々がオピオイドの過剰摂取により受ける影響を食い止めるため、ナロキソンをより簡単に入手できるシステムの構築にIDHSは取り組んでいます。この薬の安全性は確かなものであり、スプレー式点鼻薬または筋肉内注射として投与可能です。鼻内噴霧剤のナルカン[®]は医療従事者以外の個人による投与も可能なため、薬物使用者の友人や近親者を持つ方々にはナルカン[®]を常備しておくことをお勧めしています。

IDHSは、人々の命を救うナロキソンをより多くの人々が利用できるような取り組みを通じたオピオイド危機への対策に1300万ドル近くの資金を投じています。ナロキソンへのアクセス拡大は、依存症に苦しむ人々を支援する手段としてIDHSが実施しているハーム・リダクション戦略の一つでもあります。

このプログラムを通じたナルカン[®]のご注文をご希望の団体は、www.dhs.state.il.us/AccessNarcanにアクセスして手続きを開始してください。

ご自身、またはお知り合いの方が薬物の使用に関し問題を抱えている場合は、イリノイ州のオピオイド・その他の薬物依存ヘルプライン(1-833-234-6343)にお電話でお問い合わせいただくか、テキストメッセージで「HELP」を833234に送信、または HelplineIL.org にアクセスしてください。

GATAトレーニング

イリノイ州の助成金に関するアカウントビリティ・透明性確保法(GATA)は、連邦政府の報告・監査基準に準拠する州政府の助成金に対し一貫したプロセスを提供する目的で立案されました。

地域社会に貢献する組織に対する支援強化に向けて、助成金申請プロセスについての案内を提供する目的のもと、IDHS GATA技術支援学習管理システム(LMS)が開発されました。

このシステムは、5つのモジュールで構成されるオンライン教材として提供されており、各個人のペースに合わせて学習に取り組むことができます。すべてのモジュールを履修するのに必要とされる所要時間は約24時間ですが、システムは個別のモジュールに分割されており、あくまでも各個人のペースで進めることができます。

[GATAトレーニングコース学習管理システムのサインインページを直接開くには、ここをクリックしてください。](#)

このシステムについてご質問がある方、サポートの必要な方は、以下のアドレスまでメールでお問い合わせください：DHS.GATATraining@illinois.gov。

GATAについて質問のある方は、GATAについての概要を英語とスペイン語で1時間にわたり詳しく解説した、IDHS主催のセッションをご覧ください。

[英語で視聴するにはここをクリックしてください。](#)
[スペイン語で視聴するにはここをクリックしてください。](#)